



100年後の未来世代の幸福のために「自然の恵みフェスタ (2025.11.16)」開催

《“自然と共に伸びる”生き方を体験・体感する》

自然を破壊せずにその恩恵を十分に味わう生き方や、より健全な自然の生態系を前提として築き上げられた地域の伝統や文化の維持に貢献する活動を拡大することを目指します。



「自然と共に伸びる生き方」の意義や喜びを深く伝えるためのイベント「生長の家自然の恵みフェスタ2025」が、教化部会館で開催され、486名の方が来館されました。ありがとうございます。玄関入口のオーガニック野菜市から始まり、オープン食堂、カフェ、ふかし芋などで「ノーミート、低炭素の食生活」をアピール。クラフト作品の展示販売、伝承遊び、手作り遊びのコーナー、生命学園の作品展示や白鳩会の技能や芸術的感覚を生かした誌友会の作品展示（俳句含む）で「自然重視、低炭素の表現活動」を紹介。リサイクル品や古書の販売、青年会は災害グッズ体験、栄える会は高層木造マンションの説明会を行いました。最後は一階ロビーにて賑やかに行われた「命の輝き音楽会」で締めくくり。尚、フードドライブも二箱集まり、届けることができました。この日を起点として、未来の人たちが笑顔であることを願います。ご参加された皆様、運営にご尽力された皆様、誠にありがとうございました。

玄関前で「フェスタ、オープン食堂の旗」で来場者をお迎えしました。信徒さんから提供された野菜、果物、新米、苗などオーガニック野菜市は大人気。



EM石鹸販売、ヘチマたわしなど環境に配慮した商品販売の前で大賑わい

10時30分のフェスタ開始から沢山の方が来館され、オープン食堂も11時にスタートするとすぐに満席になりました。提供した400食のカレーと人参サラダセットは予定の1時間前に完売し、時間を繰り上げ13時に終了、「大変美味しかった」と皆様に喜んで頂きました。

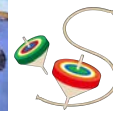
伝承遊び・スタンプラリー 《生命学園展示》



〈新企画・伝承遊び〉
手作りのビー玉迷路遊びやコマ回し、お手玉、あやとり、だるま飛ばし、けん玉、的当てなど、親子そろって楽しみました。



「やった！当たった！」



クラフト作品展示・販売

色鉛筆とは思えない



生光展に出展された作品（左）やパッチワーク（下）の作品は見事でした。



「これ素敵ね！」



「凄いいね、これ本当に手作り？」



俳句と和歌



誌友会での作品

災害グッズ体験とお菓子作り



災害時のトイレに挑戦！
災害時に作れるお菓子

災害時にスリッパを作る簡単製法



相愛会・佐藤祐史さん力作

リサイクル衣服、食器など



「どの色にしようかな？これが良いかな？」「この本が欲しかった！」

古書バザー



Cafe



フードコートにロビーに設けて、くつろぎのカフェスペースを提供

紙コップを使ったシフォンケーキと紅茶を提供

《都市木造マンションの映像紹介》

オリオン建設（株）樋上雅一社長（左）より自然と調和した建築について自社ビルのお話。関西唯一の建物としてメディアでも取り上げられました。



リース作り、親子連れ大盛況

お話後「入居したいなあ」との声も？」

ロケットストーブ



「七十一個のふかし芋を提供
ふかふかで美味しい！」

命の輝き音楽会

この世界は響きの世界、生命讃歌の世界。それを歌と楽器のハーモニーで奏でました。

- ① トリオ・モリス
- ② 小田恵造さん（尺八）
- ③ 白鳩会聖歌隊
- ④ ハッピーズ
- ⑤ ラーナ・エ・ディーヴェ

